

学校法人 立志舎  
専門学校日本動物 21

### 令和7年度学校情報提供

専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン並びに学校法人立志舎情報公開規程に基づき、本校における教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供いたします。

#### 1. 学校の概要、目標及び計画

##### (1) 目的・特色

本学は、教育基本法および学校教育法に基づき、動物に関する専門知識、職業遂行に必要な知識および人間と動物が共生できる確かな技術を授け、併せて豊かな人間性を養い、社会に貢献しうる有能な人材を育成することを目的とする。これを実現するためにカリキュラム会議において外部委員の意見を参考にし、カリキュラムの編成や新コースの検討などを行っている。理念・目的・育成人材像は、教職員・学生にも周知徹底しており、学外にも広く公表している。

本学の特色は、独自の教育システムである「ゼミ学習」を導入していること。また、動物およびビジネスに関する資格を取得し、実習を行うことにより幅広い知識や技能を身に付け、動物業界のみならず異業種企業等に就職していることである。

##### (2) 概要

学園名称 学校法人 立志舎

理 事 長 塚原 一功

学校名称 専門学校日本動物 21

校 長 田中 壮

所在地 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-11-10

連絡先 TEL 03-3624-7885

##### (3) 学校の沿革

平成 17 年 11 月 30 日 設置認可年月日

平成 18 年 4 月 1 日 開校年月日 専門学校日本動物 21

平成 26 年 3 月 31 日 文部科学大臣より動物管理学科が職業実践専門課程に認定

令和元年 9 月 20 日 高等教育の修学支援新制度の対象校として東京都知事より確認

令和 4 年 3 月 25 日 愛玩動物看護師法（令和元年法律第 50 号）附則第 2 条第 1 号ハ及び二において、愛玩動物看護師養成所として東京都知事により指定を受けた。

令和 4 年 4 月 1 日 動物看護学科設置

令和 4 年 8 月 23 日 愛玩動物看護師法（令和元年法律第 50 号）第 31 条第 2 号に基づく愛玩動物看護師養成所の指定を東京都知事より受けた。

#### (4) その他の諸活動に関する計画

危機管理マニュアルの整備

### 2. 各学科の教育

#### (1) 入学者に関する受入れ方針及び入学定員数及び総定員数

##### ・受入れ方針

入学選考は東京都専修学校各種学校協会の規定に沿って作成した募集要項により適正に選考を行っている。提出された入学願書の志望理由を中心に調査書・成績証明書も参考にして本学教育内容の理解度や今後の熱意を把握し合否の判定をしている。

##### ・出願方法

AO 入学、指定校推薦入学、推薦入学、自己推薦入学、一般入学

入学選考のうちAO入学に関しては本学のアドミッションポリシーを基準として面談を行っている。本学の理解度、今後のやる気を中心に合否の判定を行っている。留学生に関しては専門の職員を置き、留学生全員に書類選考と併せて日本語筆記試験、作文試験、面接試験を行い日本語能力、経費支弁能力、日本語学校の出欠席などをもとに入学選考を適正かつ公平に行っている。

##### ・入学定員数及び総定員数（令和7年5月1日現在）

課程名	学科名	修業年限	入学定員	総定員
文化・教養専門課程	動物看護学科	3年	40名	120名
	動物管理学科	2年	80名	160名
合 計			120名	280名

#### (2) 授業計画表（シラバス）

動物看護学科 動物看護コース（3年制）

動物管理学科 グルーミングコース

動物管理学科 ドッグトレーニングコース

動物管理学科 ペットショップ&セラピーコース

#### (3) 進級・卒業の要件等

##### 【成績評価基準】

- ・単位は、前期試験受験者・後期試験受験者に対して考查の上、与えられる。ただし、前期試験・後期試験は、科目ごと出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は受けることができない。
- ・科目ごと出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、補講への出席・課題の提出を行った上で追試験を受けることができる。ただし、補講は出席時数が授業時数の2分の1に達した者に実施する。
- ・前期試験・後期試験において著しく点数が低い者は、再試験を受けることができる。
- ・成績は、秀・優・良・可・不可に分け、秀・優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。成績評価は、期末試験・授業期間中に実施するテスト・実習の成果・履修状況等を総合して判断する。
- ・合格者の成績評価割合は、成績最上位の10%程度を秀、30%程度を優、50%程度を良、10%程度を可とする。

- ・合格した授業科目については、所定の単位を取得したものとする。
- ・あらかじめ設定した成績評価の方法・基準により、厳格かつ適正に単位授与および履修認定を行う。

### 【GPA の算定】

- ・学期末に上記の成績評価方法の成績評価に基づき、秀・優・良・可・不可の評価を行う。
- ・上記の評価に基づき GPA を算定する。

#### (算定方法)

①1 単位当たり秀：4.0、優：3.0、良：2.0、可：1.0、不可：0 とする。

②秀（4.0×取得単位数）+優（3.0×取得単位数）+良（2.0×取得単位数）+可（1.0×取得単位数）  
=GPA 換算数

③GPA 換算数÷総履修単位数（不可の履修単位数を含む）

=個人の GPA（小数点 3 位を四捨五入）

#### (実施時期)

前期（4 月から 9 月）、後期（10 月から 3 月）の 2 回実施し、3 月末に年間 GPA を学務システム上で算定する。

### 【卒業・進級の認定基準】

#### (進級基準)

進級するために必要な単位数を、次のとおりとする。

動物看護学科	動物看護コース	1 年から 2 年へ進級時	28 単位
		2 年から 3 年へ進級時	累計 55 単位
動物管理学科	グルーミングコース		30 単位
	ドッグトレーニングコース		30 単位
	ペットショップ＆セラピーコース		30 単位

なお、教育課程に定められた必修科目については全て取得することを要する。

#### (卒業単位)

卒業するために必要な単位数を、次のとおりとする。

動物看護学科	動物看護コース	81 単位
動物管理学科	グルーミングコース	55 単位
	ドッグトレーニングコース	55 単位
	ペットショップ＆セラピーコース	56 単位

なお、教育課程に定められた必修科目については全て取得することを要する。

卒業判定会議を卒業年次の 2 月末に実施する。

以下の学科を修了した者には専門士の称号を付与する。

専門課程名	学科名	称号名
文化・教養専門課程	動物看護学科	専門士（文化・教養専門課程）
	動物管理学科	

#### （4）取得資格、検定試験合格等の2024年度学園実績

##### 【動物管理学科 グルーミングコース】（令和5年度卒業生）

資格・検定名	合格者数
ビジネス能力検定（ジョブパス）	674人
全日本ハンドリング検定	759人
家庭動物管理士3級	759人
愛玩動物飼養管理士2級	635人
サービス接遇検定2級	452人
愛玩動物看護師国家試験	187人

#### （5）卒業後の進路（令和6年度卒業生）

##### ・主な就職先

コジマ（ペットの専門店コジマ）、イオンペット（PETEMO）、AHB、西武ペットケア（PET-SPA）、ユアペティア、Aペット、ZOO JAPAN、ソプラ銀座、ハッピーベル、トリミングサロンブルーム、苅谷動物病院グループ、麻布大学附属動物病院、アニコム先進医療研究所、江東どうぶつ医療センター、ファニメディック、わんことわ、犬の家&猫の里、DOGLY 等

### 3. 教職員

#### （1）教職員数

教員数		職員数
本務者（休職者を含む）	兼務者	本務者のみ
13名	8名	9名

#### （2）教員の専門性

##### ・教員に対する研修等の基本方針

教員研修規程に従い、専門分野に関する知識、技術、技能等を修得・向上させることを目的として、定期的に研修・研究を行う。また、指導力の修得・向上のための研修も定期的に実施する。

##### ・研修等の実績

「犬・猫のオーラルケア」（連携企業等：ライオンペット株式会社）

「ハラスメント防止研修」（連携企業：弁護士 林洸太朗）

「犬の基礎栄養学と療法食」（連携企業等：ロイヤルカナンジャポン合同会社）

「動物病院ハラスメントセミナー」（連携企業等：株式会社 J P R）

#### 4. キャリア教育・実践的職業教育

##### (1) キャリア教育への取組状況

専門知識や技術以外にもビジネスマナー、コミュニケーション能力などを育成するキャリア教育を実践するため、該当する授業科目を設置し、また企業の採用担当者による学内就職セミナーも実施している。

##### (2) 実習・実技等の取組状況

カリキュラムは、年2回開催する教育課程編成委員会での外部委員の意見を参考に、カリキュラム作成委員会において社会のニーズに対応するために必要な科目を体系的に編成している。

平成26年度より文部科学大臣が認定する職業実践専門課程制度が発足し、動物管理学科は職業実践専門課程の認定を受け、企業等と連携した実践的な演習を行っている。

##### ・具体的な連携の例

科目名	科目概要	連携企業等
インターンシップ	生涯職業計画の指針として、職場体験を行う。インターンシップ先は、原則として学生の希望する職業分野の企業にて行う。内容は、飼育・販売・接客・サービス等幅広い分野より選択できる。	AHB、コジマ、イオンペット、西武ペットケア、ジョーカー、ユアペティア、アサヒペット、アニコムグループ、苅谷動物病院グループ、昭和の森動物病院、前田愛犬訓練所、横浜山口ドッグスクール等
基礎獣医学III	感染症の中でも人に感染するズーノーシスについて学習する。感染経路や症状を理解し、予防できるよう学ぶ。また、主となる家庭動物である犬や猫の繁殖生理や解剖生理、分娩について学ぶ。さらに幼齢動物・老齢動物の飼育管理を理解する。	ライオンペット株式会社
犬の行動心理学 I	犬の生態や習慣、行動特徴をよく理解することで「しつけ」が人間社会で犬と生活するうえで欠かせないものであることを理解する。 また、純粋犬種を守って後世に伝えていくという目的も有しているドッグショーにおいて、ハンドラーの役割が重要であり、犬の基本的な扱い方としてハンドリング技術を身につける。	有限会社前田愛犬訓練所

### (3) 就職支援等への取組状況

#### ・新入生就職セミナー

挨拶の練習、学生と社会人の違い、事例研究等を通じ、社会人に向けての意識付けをしている。資格と仕事との関係や、動物業界や企業研究のポイントなどを理解するセミナーを入学直後に開催。

#### ・自己理解セミナー

就職活動前に、自分と向き合うセミナー。キャリアコンサルタントの講師をお招きして、ライフラインチャートの作成、グループワーク、大事にしたい価値観、強みと弱みからジョブカードの作成まで行う。

#### ・個人指導

担任の先生と業界・企業知識が豊富な就職部スタッフが連携して、一人ひとり個性に合わせたアドバイスを行う。

#### ・進路決定のためのガイダンス（学生・保護者）

10月に、その年の就職と公務員試験の動向を理解するために、保護者の方を交えたガイダンスを開催。

#### ・学内就職セミナー

学生は、学内就職セミナー等で希望する会社の人事担当者から「企業が求める人材像」などの話を直接聞くことができる。毎年変化する動物業界への就職の最新動向を知るためのガイダンスである。

#### ・インターンシップ

ペットサロン、ドッグスクール、動物病院、ペットショップ等の動物系企業と連携して職場体験を実施して業界や仕事の理解を深めている。

#### ・官公庁説明会

毎年変化する就職・公務員試験の最新動向を知るためのガイダンス。

## 5. 様々な教育活動・教育環境

### (1) 学校行事への取組状況

4月…入学式、オリエンテーション

5月…球技大会、学校犬ホームステイ

6月…動物テーマパーク見学（よこはま動物園ズーラシア）

7月…学校犬ホームステイ

8月…学校犬ホームステイ

9月…学校犬ホームステイ

10月…総合体育祭

11月…学園祭

12月…学校犬ホームステイ

1月…学校犬ホームステイ、横浜 Pet 博（運営補助活動）、スキー＆スノーボードツア（希望者）、卒業旅行（希望者）

3月…学校犬ホームステイ、卒業式・卒業祝賀会

## (2) 課外活動

### ・クラブ活動

ドッグスポーツクラブ、応援団、チアリーディング、ブラスバンド部、野球部、サッカー部、バスケットボール部、バレーボール部、テニス部、漫画・イラスト部、ダンス部、フィジーク部など

### ・地域活性化・社会貢献活動

近隣住民の方を招いて、家庭でできるアロマオイル製作・ドッグマッサージ体験、爪切り、耳掃除などのグルーミング体験などの講習会を行った。

さらに、獣医師向けの勉強会の開催場所の提供を校内で行った。

今後もこうした活動を教員、学生と共に地域住民と交流を図ることにより、社会貢献につなげていくいく。

## 6. 学生の生活支援

学生は、いろいろな悩みを持っており、それらの相談はまずクラス担任にするが、担任に話せない事柄もあり、その時は、学生相談室が設けられているので、学生は相談室の担当者に相談している。

学生に対して適切な指導、相談を行うためにも、出席状況、成績表、学生相談室、就職相談室のお知らせ等を年に4回保護者に送付している。また、必要に応じて保護者と面談をし、学生の指導に役立てている。

一人も退学者を出すことなく入学者全員を卒業させることが最終目標である。そのために担任をはじめ各学科の教員が学生全員に目を配り、声をかけて退学率の低減に努めている。

退学者を出さないように常に担任が学生に声をかけるようにし、その状況を日常コミュニケーションチェック表に記録している。学生が学校に来ることが楽しくなるように担任が心がけている。また、ゼミ学習を通じ友人を作れるように気を配っている。

無断欠席者には担任が電話連絡して欠席が長期にならないようにしている。担任以外にも相談できるように学生相談室を設置している。匿名でも、電話でも相談できるようにしている。

就職相談室を設け、就職担当者およびクラス担任が学生の就職相談、履歴書の書き方、就職先の選択、企業訪問、面接対策、インターンシップなどの指導を行っている。また、民間就職支援ポータルサイトを活用し、求人票のリアルタイムの閲覧、エントリーの一元化、就職部と学生の連絡手段の新設により学生が就職活動をスムーズに行えるようにしている。

## 7. 学生納付金・修学支援

### (1) 学生納付金

#### 【動物看護学科】

##### 動物看護コース（3年制）

年次	前期納入額 (入学手続時)	入学金	前期授業料	演習費	維持費	合計
		200,000	370,000	90,000	80,000	740,000
2年次	後期納入額 8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合計	
		370,000	90,000	80,000	540,000	
3年次	前期納入額 3月5日まで	前期授業料	演習費	維持費	合計	
		370,000	90,000	80,000	540,000	
	後期納入額 8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合計	
		370,000	90,000	80,000	540,000	
	前期納入額 3月5日まで	後期授業料	演習費	維持費	合計	
		370,000	90,000	80,000	540,000	
	後期納入額 8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合計	
		370,000	90,000	80,000	540,000	

※上記以外にかかる費用：

- ・出願時選考料（推薦入学 15,000 円、自己推薦 15,000 円、一般入学 20,000 円）
- ・補助教材費、検定料（25,000 円～30,000 円／年）
- ・入学後に実習用具費・ユニフォーム代等として約 190,000 円、愛玩動物飼養管理士受験料（2 級）32,000 円。
- ・健康診断料（2,500 円／年）
- ・愛玩動物看護師試験受験料（27,200 円）・登録料（5,800 円）
- ・学生・生徒災害傷害保険（2,340 円／3 年分）
- ・インターンシップ特約（250 円／1 年分）

#### 【動物管理学科】

##### グルーミングコース（2年制）/ドッグトレーニングコース（2年制）

##### ペットショップ＆セラピーコース（2年制）

年次	前期納入額 (入学手続時)	入学金	前期授業料	演習費	維持費	合計
		200,000	370,000	90,000	80,000	740,000
2年次	後期納入額 8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合計	
		370,000	90,000	80,000	540,000	
	前期納入額 3月5日まで	前期授業料	演習費	維持費	合計	
		370,000	90,000	80,000	540,000	
	後期納入額 8月20日まで	後期授業料	演習費	維持費	合計	
		370,000	90,000	80,000	540,000	

※上記以外にかかる費用：

- ・出願時選考料（推薦入学 15,000 円、自己推薦 15,000 円、一般入学 20,000 円）

- ・補助教材費、検定料（25,000円～30,000円／年）
- ・入学後に実習用具費・ユニフォーム代等として約180,000円、愛玩動物飼養管理士受験料（2級）32,000円
- ・健康診断料（2,500円／年）
- ・学生・生徒災害傷害保険（1,610円／2年分）
- ・インターナーシップ特約（250円／1年分）

## （2）活用できる経済的支援措置

- ・学費支援制度 特別奨学生試験 ⇒ 特別奨学生試験
- ・学費支援制度 スポーツ特待生 ⇒ スポーツ特待生制度
- ・学費支援制度 資格や経歴による特待生 ⇒ 資格や経歴による特待生制度
- ・高等教育の修学支援新制度（給付型奨学生金、授業料・入学金減免） ⇒ 高等教育無償化
- ・日本学生支援機構の奨学生制度（貸与型奨学生金） ⇒ 日本学生支援機構の奨学生制度
- ・国の教育ローン ⇒ 進学ローン
- ・提携教育ローン ⇒ 提携教育ローン
- ・大規模災害（東日本大震災等）による学費減免制度 ⇒ 東日本大震災等による学費減免制度

## 8. 学校の財務

### 財務情報

## 9. 学校評価

### 自己評価表

### 学校関係者評価報告書

## 10. 国際連携の状況

- ・留学生の受け入れ

(募集学科)

学科名	修業年限	募集
動物看護学科	3年	○
動物管理学科	2年	○

(出願資格)

1. すでに日本語学校などに在学し、留学の在留資格を有する者。
2. 外国において通常の課程による12年の学校教育を修了した者で、次のいずれかに該当する者であること。
  - ①日本語能力試験（JLPT）N2以上に合格した者。
  - ②日本留学試験（EJU）の日本語科目200点以上を取得した者。
  - ③日本国内の日本語教育施設で6か月以上の日本語教育を受けた者。
  - ④日本の学校教育法第1条に規定する学校（幼稚園を除く）において1年以上の教育を受けた者。

- ⑤BJT ビジネス日本語能力テスト 400 点以上の者。
- ⑥日本語能力試験 (JPT) 525 点以上の者。
- ⑦実用日本語検定 (J-TEST) 600 点以上の者。

(入学選考方法)

- (1) 書類選考
- (2) 日本語筆記試験 (30 分)
- (3) 作文試験 (30 分)
- (4) 面接試験 (30 分)

(留学生学費支援制度)

- 資格・出席による奨学生制度
- 出席率による奨学生制度
- 留学生特別奨学生試験

1 1. その他

学則

以上